

# アンサンブル早島 第18回定期演奏会

プログラム  
ラフマニノフ  
ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18  
チャイコフスキー  
交響曲第6番ロ短調 作品74「悲愴」

2/12 2018  
(月・振休)

開場 13:30 開演 14:00

倉敷市民会館

入場料 一般 1,000円  
高校生以下 500円  
(全席自由)

※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関  
または乗り合わせてご来場ください。

チケット取り扱い  
倉敷市民会館 TEL 086-425-1515  
アルスくらしきチケットセンター TEL 086-434-0010  
早島町町民総合会館ゆるびの舎 TEL 086-482-4800  
岡山シンフォニーホールチケットセンター TEL 086-234-2010  
アルテゾーロ・クラシカ TEL 086-224-6123

指揮  
江島 幹雄  
倉敷市立短期大学学長

ピアノ  
稲垣 拓己

東京音楽大学付属高校1年  
第69回全日本学生音楽コンクール1位

ゲストコンサートマスター  
高旗 健次

広島大学大学院教育学研究科  
音楽文化教育学講座 教授

主催：アンサンブル早島

後援：早島町教育委員会・倉敷市教育委員会・山陽新聞社・RSK山陽放送・FMくらしき・倉敷ケーブルテレビ

お問い合わせ：TEL 090-6401-7989(青葉)

## 江島 幹雄 【指揮】



東京藝術大学及び同大学院修了。ヴァイオラを内田博、浅妻文樹、井上武雄、ウィリアム・プリムローズの各氏に師事。室内楽をルイ・グレーラー氏に師事。また、指揮法を山田和男氏に師事する。東京都交響楽団ヴァイオラ奏者として活躍の後、作陽音楽大学（現くらしき作陽大学）に赴任。この間コンチェルトのソリストや数多くの室内楽の演奏会に出演する。

1982年より18年にわたる「アルシェ弦楽四重奏団」の活動をはじめ、2001年3月の国立ブルガリア室内オーケストラと共演した Chr. バッハのヴァイオラコンチェルトは、その卓越した技巧と豊かな音楽性により高い評価を受ける。一方、指揮者として「作陽音楽大学弦楽合奏団」、「マルチェロ室内合奏団」の常任指揮者を歴任。1984年に「倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ」の設立に参加、以来常任指揮者及び音楽監督を務め青少年の音楽育成に情熱を傾けている。

1985年・86年に中国政府の招きにより、北京中央音楽院でのオーケストラ指導のため訪中。1985年・1999年には倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラを率い北京・上海・蘇州にて演奏会を開催、また常任指揮者を務める「倉敷アカデミーアンサンブル」を率いたニュージーランド公演を成功させる。近年では、岡山県出身の若手演奏家を支援する「アンサンブルくらしき」の活動をバックアップしている。現在、倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ音楽監督、倉敷アカデミーアンサンブル常任指揮者、アンサンブル早島音楽監督、倉敷市立短期大学学長。

## 稲垣 拓己 【ピアノ】

2011、2013年ビティナピアノコンペティションC級D級全国決勝大会銅賞、ベスト賞。  
2013年第14回ショパン国際ピアノコンクールin ASIA 小学5・6年部門銅賞。  
2013年第25回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール高学年の部全国大会最高位。  
2015年第16回大阪国際音楽コンクールファイナル中学生部門第3位。  
他、7歳よりピアノコンクールで上位入賞多数。

6歳よりピアノを始め、9歳から15歳まで倉敷ジュニア・フィルでヴァイオリン、ヴァイオラを担当。11歳からはピアノを土居里江氏に、ヴァイオリンを安藤律子氏に師事して本格的に音楽の勉強を始めるとともに、倉敷音楽アカデミーピアノ部門で岩崎淑氏に師事、同アカデミー・ジュニア部門で松本和将氏の指導を受けた。11歳で倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラとピアノ協奏曲を共演。12歳でソロリサイタルを開催。また、岡山フィルハーモニック管弦楽団とも共演するなど、幼少より積極的な音楽活動を行っている。2015年にはタチエニ音楽院(イタリア)マスタークラス受講、バルツァーニ氏の推薦で修了コンサートファイナルに出演した。同年、若手音楽家の登竜門とされる第69回全日本学生音楽コンクール中学校の部において全国大会第1位。併せて野村賞、井口愛子賞、福田靖子賞、音楽奨励賞を受賞。

2016年にはG7倉敷教育大臣会合公式サイドイベント「G7倉敷こどもサミット」における各国代表を歓迎する演奏が好評を博した。以上の功績により、2016年岡山県知事より岡山芸術文化賞、倉敷市長より倉敷市芸術文化奨励章を受賞。また、2017年倉敷市50周年記念式典ゲストピアニストに抜擢され約1600人を前に演奏。「情熱的な演奏で市民を魅了」などと地元の新聞・TVで報道された。2017年4月、特別特待奨学生として東京音楽大学付属高等学校ピアノ演奏家コース・エクセレンスに、全学費奨学金を受けて入学。学内で川島基、海瀬京子、野島稔各氏の指導を受けている。



## アンサンブル早島

“音楽を聴くのも好きだけど、自分でも演奏してみたい。一人ではなくて、仲間と合奏できたら・・・”  
そんな望みがかなえられる場としてできたのが「アンサンブル早島」です。

「アンサンブル早島」は岡山県の早島町中央公民館で開かれた“弦楽アンサンブル教室”を出発点とし、定期演奏会は2000年に第1回を開催。現在は、早島町の「ゆるびの舎」を活動拠点に、約60名の弦楽愛好者が「倉敷アカデミーアンサンブル」の先生方にご指導いただきながら、練習を楽しんでいます。

